

指定管理者評価シート			
事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	手稲区土木部維持管理課(011-681-4011)

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	星観緑地	所在地	札幌市手稲区手稲星置317番地
開設時期	1999年3月31日	延床面積	154,427㎡(河川占用区域35,389㎡含む)
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	星観緑地の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	パークゴルフ場、自由広場、野外ステージ、桜モール、駐車場		
2 指定管理者			
名称	株式会社 市川造園		
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 1 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	公園維持管理業務、無料公園施設(パークゴルフ場、自由広場)		
3 評価単位	施設数: 1 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

Ⅱ 令和7年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1) 統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 ▼ 星観緑地において基本方針を策定し、計画的かつ良好な管理運営を実施した。地域のコミュニティ活動の拠点として位置づけ、地域住民や利用者との連携を積極的に推進。イベント開催支援や利用促進の仕組みづくりを通じて、施設の有効活用を図るとともに、誰もが集い交流できる魅力的な場としての価値向上に寄与した。 ・星観緑地が花と緑に満ちた潤いある空間となるよう、造園・園芸技術の普及に取り組み、地域や家庭にも花の彩りが広がるよう積極的に活動を推進した。 また、花と緑の情報発信拠点としての役割を担い、園芸店や講座等を通じて、来園者が自然とふれあい、心豊かに過ごせる場を提供した。 これらの取り組みにより、地域全体の緑化意識の向上と、星観緑地の魅力向上に寄与した。 ・星観緑地が持つ健康促進機能を最大限に活かし、自然とのふれあいを深める取り組みを通じて、利用者の社会的健康の向上を図った。 散策や交流活動を促す環境づくりにより、コミュニケーションの活性化を推進し、人々が心身ともに健やかに過ごせる場としての役割を果たした。 これらの取り組みにより、地域住民の健康意識向上と、星観緑地の利用価値の向上に寄与した。 ・利用者や地域住民の声を継続的に把握し、その意見を運営に反映する仕組みを整えた。 地域住民が主体的に参加する協働活動を積極的に促進し、誰もが安心・安全・平等に利用できる、透明性の高い開かれた緑地管理を実現することを目指した。 これらの取り組みにより、地域との信頼関係を深めるとともに、星観緑地の公共性と利用価値の向上に寄与した。 ・環境への配慮を重視し、負荷を最小限に抑える持続可能な管理運営を推進した。 さらに、維持管理の計画性と効率性を高めることで、経費を抑制しつつ最大の効果を発揮する運営の合理化に努めた。 これらの取り組みにより、星観緑地の環境価値を守りながら、持続可能で質の高い管理体制の構築に寄与した。	・私たちは、基本方針に基づき、星観緑地の特色である花や緑の美しさを最大限に引き出すため、まず園内の環境整備に注力しました。 ゴミ拾いやトイレ清掃の徹底など、日常管理の質を高めることで、利用者が心地よく過ごせる癒しの空間づくりをしました。 また、計画的かつ効率的な管理運営により、維持管理を円滑に進めるとともに、環境への配慮を重視した取り組みも積極的に推進しました。 LED照明の導入、充電式作業機械の活用、巡回時の自転車利用など、環境負荷を低減する工夫を重ねることで、持続可能な緑地管理の実現に努めました。 これらの取り組みにより、星観緑地の魅力向上と、利用者が安心して過ごせる快適な環境づくりに貢献できたと考えています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">基本方針に基づき適切に維持管理されている。</td></tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	基本方針に基づき適切に維持管理されている。			
A	B	C	D								
基本方針に基づき適切に維持管理されている。											

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 ▼ 平等利用確保の方針 ・利用者を尊重した誠実な対応を心がけ、相互理解を深めながら助け合いの精神を育み、笑顔と優しさに満ちた心温まる緑地づくりを目指して取り組んだ。 ・統括責任者としては、施設の平等な利用を確保する立場から、スタッフの意識向上に努めた。 ・年齢・性別・思想信条・民族・障がい・社会的地位など、いかなる属性によっても利用者に不平等や不公平感を抱かせないよう、教育を徹底し、問題意識を組織全体で共有しながら運営にあたった。 ・すべての利用者が平等に快適に過ごせる環境を実現するため、「ユニバーサルサービス」の理念を重視した緑地運営を推進した。 ・これらの取り組みにより、星観緑地が誰にとっても安心して利用できる開かれた公共空間となるよう貢献できたと考えている。 ▼ 平等利用の取組 ・統括責任者および所長を平等利用責任者として位置づけ、スタッフの問題意識の把握と意識向上に継続的に取り組んだ。あわせて、施設の不都合箇所の点検や利用者からの意見・要望の収集、適切でタイムリーな情報発信を統括し、公平性を確保した公園運営を推進した。 ・園路や芝生の管理においては、日常点検で段差などの不具合を早期に発見し、迅速な修理・改修を実施することで、すべての利用者の利用機会を確保した。 ・案内表示板のユニバーサル化を積極的に進め、障がい者・高齢者・幼児など多様な利用者にとっての利便性向上を図った。また、ホームページのアクセシビリティとユーザビリティの改善にも取り組み、情報への平等なアクセスを確保した。 ・公園ボランティア団体「さくら守り隊」や高等支援学校の体験実習の受け入れを通じて、高齢者や障がい者等が積極的に参加しやすい環境づくりを推進した。 ・平等利用を阻害する迷惑行為・禁止行為の防止に向けては、日常パトロールを継続的に実施し、未然防止に努めた。	日頃から全スタッフが誠実な対応を心掛け、年度初めには接遇に関する教育訓練を実施することで、平等な利用環境と安心・安全な運営を実現してきました。お客様に満足していただくためには、スタッフ一人ひとりの接遇の質が重要であることを強く認識しています。今後も、お客様の多様なニーズに応えられるよう、スタッフ教育の充実とサービスの改善に継続して取り組み、より質の高い緑地運営を目指していきます。 公園の平等利用を実現するため、日々の巡回で危険行為や迷惑行為を早期に発見し、当事者への適切な声かけを行うことで、安心・安全な利用環境の確保に努めてきました。これらの取り組みを通じて、公園を誰もが公平に利用できる場として維持することに貢献できたと考えています。今後も、利用者の立場に寄り添いながら、平等利用の推進と安全な公園運営に積極的に取り組んでいきます。	研修等を行い、平等利用の確保が図られている。 様々な取り組みを通して、平等利用を実践している。
---	--	---

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

▼ 維持管理において環境負荷の低減に努める。

・植物残渣をたい肥として再利用するなど、資源循環を意識した取り組みを実施した。
また、分別の徹底により一般ごみの削減にも積極的に取り組んだ。

▼ エネルギー使用の合理化によりCO₂の発生を抑制する

・管理事務所の一部照明や公園灯にはLED電球・LED蛍光灯を導入し、電力消費の低減を図った。
また、作業機械には充電式機器を採用することで、燃料の使用削減にも努めた。

▼ CO₂の吸収と蓄積に寄与する活動を推進する。

・リサイクルたい肥を積極的に活用し、樹木の健全化や育苗・植樹を進めることで、緑地の質と量の向上に努めてきた。
・園内で発生する落ち葉や刈草はたい肥として再利用し、資源循環を意識した維持管理を実践した。

私たちは、植物残渣を堆肥化し、タチアオイの花壇や樹木の植栽に活用するなど、資源を循環させる維持管理に取り組んできました。
また、充電式草刈機や充電式チェーンソーの使用により、作業時の環境負荷を低減しています。
緑地内の巡回では、自転車や徒歩を積極的に活用し、省エネに努めるとともに、利用者への安全面での配慮も大切にしています。
さらに、管理事務所の照明や公園灯のLED化を進め、日々の電力使用量の削減にも取り組んでいます。
これらの取り組みを通じて、環境にやさしい持続可能な緑地管理の実現に寄与できたと考えています。

様々な取り組みを行い、環境配慮に努めている。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) ▼ 責任者の配置 ・星観緑地の管理運営については、一元的に責任を持って対応できる体制を整えるため、仕様書に示された業務全体を総括する統括責任者を配置し、管理運営の質の確保に努めてきた。 ・現場に常駐する所長を職務代理者として配置し、緑地管理の現状把握やスタッフの状況把握を的確に行うとともに、リーダーシップを発揮して利用者へのサービスの維持・向上に取り組んだ。 ▼ 組織整備 ・適切な管理運営を確保するため、業務分担と指揮命令系統を明確に定め、組織図を作成したうえで業務にあたった ▼ 従事者の確保・配置 ・緑地の管理業務に精通し、必要な資格・経験・実績を備えたスタッフを重点的に配置することで、管理運営の質を高い水準で維持してきた。 ・職員の勤務体制および勤務条件については、当グループ構成団体の就業規則に準じて整備し、適切な運営が行える体制を構築した。 ▼ 人材育成 ・当社の「年間研修計画」を制定し計画的に実施した。 ・当社の役員や統括責任者から直接指導を受けたことで、指定管理者として求められる役割や心構え、管理業務の内容について理解を深めることができた。	統括責任者は所長・副所長と連携しながら緑地の状況を継続的に調査し、維持管理の質向上に取り組んできました。 人材育成の面では、年度初めに接遇研修を実施し、多様な利用者に対して誠実に対応できるよう準備と実践を重ねています。 また、スタッフの技術力向上を図るため、各種講習会や研修への参加を積極的に促し、緑地樹木管理に関する知識と技能の底上げを進めてきました。これらの取り組みにより、利用者の要望に応えるだけでなく、緑地樹木の健全性と美観を長期的に維持できる体制づくりに努めています。	適切な人員配置を行い、維持管理の向上が図られている。
▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 ▼ 維持管理作業の効率化を図るため、日々の朝礼や業務日誌の確認を通じて、スタッフの業務内容や進捗状況を把握し、適切な指示が行える体制を整えてきた。 また、月1回のスタッフミーティングを実施し、課題の共有や改善策の検討を行うことで、組織全体の連携強化と業務品質の向上につなげている。 ▼ スタッフミーティングでは、PDCAサイクルを活用しながら業務改善に継続的に取り組んでいる。 利用者の要望やニーズに柔軟に応えるため、計画・実行・評価・改善のプロセスを繰り返し、日々の業務内容を見直している。こうした取り組みにより、業務の質を高めるだけでなく、利用者満足度の向上にもつながる運営を目指している。	毎日の朝礼や打合せを通じて、緑地内の状況をスタッフ間で共有し、効率的に作業を進められる体制づくりに努めてきました。 また、月1回のスタッフミーティングでは事故防止策について意見交換を行い、緑地管理の質と安全性を高めるための取り組みを継続しています。 これらの活動により、情報共有の精度が向上し、より安全で効率的な維持管理体制の構築に寄与できたと考えています。	維持向上のために適切な取り組みを行っている。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼ 遊具点検や機械警備、作業機械の点検整備など、専門的な知識や資格を要する業務については、札幌市の承認を受けた第三者へ委託し、安全性と専門性を確保した。
- また、業務が適切に実施されていることを確認するため、立会検査を行うとともに、委託業者から提出される報告書や作業写真などの関係書類を丁寧に確認し、業務品質の維持に努めた。
- ▼ 委託業者が業務の遂行にあたり法令・規則を遵守するよう適切な管理・指導を行った。
- ▼ 「札幌市暴力団の排除の推進に関する条例」の基本理念に則り、反社会勢力との関係排除を徹底した。

札幌市の承認を受けた企業により、遊具点検や管理棟の機械警備が適切に実施されました。

適切に行っている。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼ 運営協議会の開催状況

開催回	協議・報告内容
第1回 3月19日(木)	・維持管理業務の実施報告 ・自主事業の実施報告 ・管理運営上の問題点や改善点 ・市民サービスや管理水準の向上の取組
<協議会メンバー> 手稲区土木部：公園緑化係長、担当職員 指定管理者：統括責任者、所長、職員	

運営協議会を開催し管理運営の報告や問題点、改善点を話し合いました。次年度に向けて業務の向上に繋げる取り組みをしています。

協議内容を参考にし、業務の向上に努めていただきます。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼ 会計処理においては、適正な基準に基づいて業務を遂行し、指定管理業務と自主事業の資金を明確に区分して管理することで、財務運営の透明性を確保してきた。
- さらに、税理士による外部監査を定期的に受けることで、会計処理の信頼性を高め、適切な財務管理体制の維持に努めている。
- ▼ 現金取扱規定に基づき、統括責任者、所長、総務部員2名からなる4名のチームで現金を管理しています。

札幌市による財務検査には誠実に対応し、その結果、会計処理が法令および関連規則に適合していることが確認されました。適正な財務管理を継続してきたことが評価され、透明性と信頼性の高い運営体制を維持できていると考えています。

適切に管理されている。

	▽ 要望・苦情対応 ▼ 要望・苦情対応については、マニュアルを整備し、毎年4月に実施する接遇研修とあわせて対応方法を職員へ周知し、適切に対応できる体制を整えてきた。 また、管理事務所休憩所には投書箱を設置し、利用者が意見を寄せやすい環境を整えることで、サービス向上に努めている。 ▼ 寄せられた要望・苦情については、苦情処理報告書への記録や業務日誌への記載を徹底し、情報を共有することで、引継ぎや改善に反映できる仕組みを構築した。 さらに、札幌市の判断が必要な案件については、速やかに報告・連絡・相談を行い、行政と連携しながら適切に対応している。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) ▼ 業務に関する書類等の記録・帳簿等は、年度毎に適正に管理・保管している。 ▼ 利用者アンケート調査結果については、意見や要望をスタッフミーティング等で検討、分析を行い、的確に対応することで業務改善に役立っている。 ▼ 札幌市が示すチェックリストを用いて業務や財務に関する自己チェックを行った。 ▼ 利用者アンケート調査結果は100名から回答を頂き、総合満足度86.0%(水準70.0%)、接遇に関する満足度96.0%(水準80.0%)と、高評価を頂いた。	スタッフ一同が苦情や要望に対して誠実な対応を心がけた結果、昨年度に続き本年度も苦情ゼロを達成することができました。 この成果は、利用者の信頼と満足を得るために日々努力してきたスタッフの姿勢が実を結んだものだと考えています。 今後も利用者の声に真摯に耳を傾け、より良いサービスの提供に向けて継続的な改善に取り組んでいきます。 業務に関する記録や帳簿類、提出書類については、規定に基づき適切に管理・保管し、透明性のある運営に努めています。 また、利用者アンケートは対象者や実施時期に偏りが出ないように配慮し、多様な利用者の声を反映できるよう実施してきました。これにより、サービスの効率化や質の向上につながる改善策を検討することができました。 ・アンケートにご協力いただいた利用者の皆様には深く感謝しており、いただいたご意見は個人情報を適切に保護したうえで当社で共有し、今後のサービス向上に活かしています。	2年連続で苦情がなかったことを評価します。今後も続けていただきたい。 適切に管理されている。
--	---	--	--

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) ▼ 施設で働く職員に対する給与規定を明確化し適切な支払いを行っている。 ▼ 職員には、法定労働時間(1日8時間・1週40時間)を超えて働かせる場合、時間外労働・休日労働・深夜業務に応じて法定割合以上の割増賃金が支払われる。 ▼ 施設で働く職員に、時間外労働又は休日労働させる場合は、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、労働基準監督署に届け出た。 ▼ 労災保険に加入し、条件を満たす労働者には雇用保険に加入している。 ▼ 労働者の勤務形態、家族状況等に応じて厚生年金、健康保険に加入し、また、必要に応じて適切に届け出を行っている。 ▼ 各種休暇を取得し易い職場環境を作る事により心技のバランスを取り、健康を維持して労働意欲を向上させる事に努めている。 ▼ 年に1回、定期健康診断を実施している。 ▼ 職員が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲的に取り組めるような、労働環境を整えている。 ▼ 第三者委託により実施している業務については、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。	市民サービスの向上を図るため、全スタッフが安全かつ快適に働ける環境づくりに取り組み、関係法令を遵守したうえで就業規則や必要な規定を整備しました。 その結果、スタッフの労働意欲や生産性が向上し、市民の多様なニーズに応えられる体制を構築することができました。 また、スタッフの安全と健康を守るため、ワークライフバランスを重視した職場づくりを推進しています。 各種休暇を取得しやすい環境を整えることで、働きやすさを高め、安心して業務に取り組める職場環境の維持に努めています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">雇用環境の維持向上に努めている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	雇用環境の維持向上に努めている。			
A	B	C	D								
雇用環境の維持向上に努めている。											
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) ▼ 利用者の安全を確保するため、1日3回の巡回を実施し、危険行為や迷惑行為の抑制、注意喚起に努めてきた。 - また、施設の破損や異常を早期に発見できる体制を整えることで、安心して利用できる環境づくりに取り組んでいる。 ▼ 遺失物法に従って拾得物の処理を行っており、拾得物台帳を管理しています。貴重品は管轄の交番に届け出ている。 ▼ 損害賠償保険は札幌市都市公園指定管理者業務仕様書に適合したものに加入している。	各業務を実施するにあたり、利用者の安全確保を最優先に考え、悪天候時には状況に応じた適切な対応を行うことで、事故防止に努めてきました。また、迷惑行為への注意喚起など、市民サービスの向上にも十分に配慮しながら業務を進めることができました。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">利用者の安全確保に適切に取り組んでいる。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	利用者の安全確保に適切に取り組んでいる。			
A	B	C	D								
利用者の安全確保に適切に取り組んでいる。											

	▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) ▼ 清掃作業を行う際には、揮発性有機化合物を含むワックスや芳香剤・消臭剤などは使用せず、環境に配慮した製品を選定して作業を実施している。 ▼ 管理事務所等は機械警備として、札幌市から承認を得た企業に委託して警備を行っている。 ▼ 遊具施設に関しては専門技術者に委託を依頼して、4月と7月の年2回詳細点検を実施している。 ▼ 利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、巡回時に破損箇所を早期に見出し、必要に応じて修繕・交換・補充を行ってきた。 また、大規模な破損や専門的な対応が必要な箇所については、札幌市と協議のうえ計画的に補修を進め、安全性と機能性の維持に努めている。 ▼ 備品は所要の性能を発揮する状態を維持するように保守点検整備を行い、不具合の生じた場合は修理している。 ▼ 緑地管理においては、日々変化する植物の成長状況に応じて業務内容を見直し、必要に応じて改善を行うことで、柔軟に対応してきた。 ▽ 防災 ▼ 災害時における利用者の安全確保を最優先とし、防災計画の作成に加えて、役割分担や緊急時の連絡体制、防災対応マニュアルを整備し、迅速に対応できる体制を構築している。 ▼ 台風や大雨などの異常気象時には巡回回数を増やし、災害の早期発見と利用者の安全確保に努めてきた。 地域町内会主催の合同防災訓練は中止となったものの、スタッフ間で救急救命訓練の内容を再確認し、突発的な災害にも対応できるようスタッフミーティングで防災を議題として取り上げ、防災意識の向上に取り組んでいる。 ▼ 地域町内会との合同防災訓練を実施し、スタッフ間で救急救命訓練の内容を再確認することで、災害発生時に迅速かつ適切に対応できる体制を強化した。 また、スタッフミーティングでは防災を継続的な議題として取り上げ、防災意識の向上に取り組むことで、突発的な災害にも備えられる組織づくりを進めている。	スタッフミーティングや朝礼を通じて、破損箇所や危険箇所の情報を確実に共有し、迅速かつ適切な対応につなげてきました。 利用者の安全と快適さを最優先に考え、組織全体で状況を把握しながら対応する体制を維持することで、安心して利用できる環境づくりに努めています。 星観緑地は大径木が多く、強風時には倒木の危険性が高いため、気象情報を随時確認しながら状況に応じた安全対策を講じてきました。 強風が予想される際には巡回を強化し、必要に応じて駐車場の一部を使用禁止とするなど、利用者の安全確保を最優先に判断・対応することができました。	適切に維持管理が行われている。 利用者の安全確保に努めている。								
(4) 事業の計画・実施業務	▽ 自然環境に関する学習機会の提供業務 ▼ 札幌市環境教育リーダーによる自然散策会を実施し自然学習の機会を設けたり、高等支援学校の実習現場として活用するなど、星観緑地の特性を活かした提供を行っている。また、年2回実施している星の観望会は青少年科学館から移動天文台車を呼び、星の観望に最適な場所となっている。	星観緑地は、自然に囲まれた環境を活かして、子どもたちに学びの場を提供しています。 自然の中で遊ぶことで、自然への興味や親しみが育まれています。こうした活動は、星観緑地の魅力を伝えるだけでなく、利用者の増加にもつながっています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">様々なイベントを通じて学習機会の提供が行われている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	様々なイベントを通じて学習機会の提供が行われている。			
A	B	C	D								
様々なイベントを通じて学習機会の提供が行われている。											

	▽ 利用促進に関する情報提供業務 ▼ 「広報さっぽろ」や緑地内の掲示板を利用とした情報の発信、ホームページ、地域の町内会回覧板の活用、近隣の学校施設にイベントポスターの掲示依頼など行い情報を発信している。	お花見の時期には桜の見どころ、秋には紅葉のスポットが観光情報誌で紹介されるなど、季節ごとの魅力が広く発信されています。その影響もあり、利用者は大きく増え、緑地の存在がより多くの人に知られるようになっています。	適切に行われている。
	▽ 市民との協働活動及び交流の支援業務 ▼ 星観緑地のボランティア団体である「さくら守り隊」と協働し、共同作業を通じて連携を深めることができた。こうした取り組みにより、緑地を中心とした地域とのつながりが広がり、協働によるより良い環境づくりに寄与することができたと考えている。	「さくら守り隊」では、植樹した樹木の管理を行うとともに、エゾヤマザクラなどの植栽を進めることで、より良い緑環境の形成に取り組んでいます。	適切に行われている。
	▽ 園芸やマナー啓発に関する相談業務 園芸店「ほしみ花市」では、利用者と気軽に交流したり園芸相談ができる環境づくりを進めており、多くの人に親しまれている。	園芸店「ほしみ花市」は多くのお客さまに支えられています。この園芸店を通じて更なる公園利用促進に努めていきます。 ・犬の散歩者の増加傾向にともない、これからも、巡回中などを含めて、わんちゃんの散歩マナー啓発を進めて行きます。	今後も園芸相談、マナー啓発を続けていきたい。

(5) 施設利用に関する業務	▽ 利用件数等 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R5年度実績</th><th>R6年度実績</th><th>R7年度実績</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント</td><td>5</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr> <td>学校行事</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>15</td><td>14</td><td>11</td></tr> </tbody> </table> ▽ 不承認 0件、取消し 0件、減免 0件、還付 0件 ▽ 利用促進の取組 ▼ 公園利用届等お知らせいただいたイベントや学校行事に対しては、事前に使用場所の草刈り作業を行い、快適に利用しやすい環境づくりに努めた。 ▼ 気持ちの良い公園利用を心掛け、ゴミの拾い集め、トイレ清掃を重点に行った。 ▼ 巡回時に迷惑行為をしている利用者には声を掛け、注意喚起を行った。		R5年度実績	R6年度実績	R7年度実績	イベント	5	8	7	学校行事	9	8	8	その他	15	14	11	来年度もイベント利用の拡大を目指し、誰もが心地よく過ごせる公園となるよう、維持管理の向上に取り組みます。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">利用しやすい環境づくりに努めている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	利用しやすい環境づくりに努めている。			
	R5年度実績	R6年度実績	R7年度実績																								
イベント	5	8	7																								
学校行事	9	8	8																								
その他	15	14	11																								
A	B	C	D																								
利用しやすい環境づくりに努めている。																											
(6) 付随業務	▽ 広報業務 ▼ 当サイトでは、年齢や障がいの有無にかかわらず、すべての利用者にとって分かりやすく使いやすいウェブサイトの提供を目指し、アクセシビリティの確保と向上に取り組んでいます。 また、2016年改正のJIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」に基づき、ウェブアクセシビリティ方針を策定している。 ▼ ホームページには必要な情報の提供として、問い合わせ先（電話番号、メールアドレス）やアクセスカウンターを掲載している。 ▼ ウェブアクセシビリティ、ユーザビリティの考え方に基いて利用者の立場になり作成、管理するとともに、総務省作成の「みんなの公共サイトガイドライン」を参考に取組を実施した。 ▽ 引継ぎ業務 （前回から継続指定のため、引継業務なし）	日本工業規格JIS X 8341-3:2016に準拠したウェブサイトの品質を検証するため、適合レベルAAの試験を実施しました。試験の結果は、当社のホームページで公開されています。当グループは、ウェブアクセシビリティとユーザビリティの観点から、利用者のニーズに効果的に応えるウェブサイトの作成と運営に努めています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">適切に広報業務を行っている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	適切に広報業務を行っている。																			
A	B	C	D																								
適切に広報業務を行っている。																											

2 自主事業その他						
▽ 自主事業			A	B	C	D
▼《市民協働・花とみどりの発信事業》 ◎園芸店「ほしみ花市」 5月・6月実施 ◎園芸教室(種まき教室) 5月8日実施 ◎園芸教室 ・タチアオイの苗植え会&ハンギングバスケットづくり 6月21日 実施 ◎みどりのカーテンづくり ・ゴーヤの苗植え 6月21日実施 ◎落葉の堆肥づくり実施 ◎さくら守り隊(桜の維持管理ボランティア団体) ・総会・施肥・植栽 ▼《市民サービス・施設活用・利用促進・利用マナーの向上事業》 ◎園芸店「ほしみ花市」(園芸植物・資材・野菜の販売・園芸相談) 5月・6月実施 ◎パーベキュー広場(テーブルセットの貸出) 5月の土日実施 ◎ふれあいコンサート(アコースティックライブ) 7月 6日 13組出演 ◎「ほしみカップ」パークゴルフ大会 6月26日 21名参加 9月25日 雨天中止 ◎夏まつり(子ども花火・ミニ緑日) 8月1日実施 約200名参加 ◎公園探検・散策会 6月 7日 中止 8月23日実施 14名参加 ◎天体観望会「ほしみナイト」 8月 5日実施 中止 10月 7日実施 中止 ◎ワンちゃんと遊ぼう! お散歩マナー教室 10月12日実施 4頭参加 ◎イルミネーション設置12月～3月実施 ◎「雪の花あかり」スノーキャンドル1月17日実施 約90名参加		園芸店「ほしみ花市」は多くのお客様によって賑わいをみせ、また園芸教室などを行うことによって花とみどりの発信に貢献にしている。 ふれあいコンサートでは、音楽活動団体・地域町内会・さくら守り隊の皆さまの協力により、地域が一体となったすばらしい催しを企画・実施することができました。 また、夏祭りには多くの子どもたちが参加し、緑地には元気な声が響き、地域に活気が生まれたことを実感しました。 一方で、天体観望会は夏・秋ともに天候に恵まれず中止となり、参加を楽しみにしていた住民の期待に添えることができず残念な結果となりました。	様々な取り組みは、評価できる。			
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等						
《市内企業の活用》 ▼ 第三者委託による遊具の保守点検及び施設の機械警備は札幌市から承認を得た登録業者である企業に発注している。 ▼ 管理業務を行うに当たり、第三者委託や物品の調達等に関して、積極的に札幌市内の企業等の活用に取り組んでいる。 《福祉施設への配慮等》 ▼ 高等支援学校の教育実習の場として提供しており、自然の中で体験学習を行っている。		清掃活動の実施に向けて協力団体と連携し、生徒が自然の中で主体的に学べる環境を整えた。生徒の活動意欲も高く、学校側からも好評でした。	適切な取り組みが行われている。			

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	・イベント参加者を対象としたアンケート調査 ・休憩所にアンケートボックスを設置
結果概要	利用者アンケートの集計結果【回答者100名】 ▼ 《公園の総合満足度 86.0%》 ▼ 《スタッフの接遇に関する満足度 96.0%》 ▼ 住まい 札幌市手稲区 64% 小樽市 32% その他 4% ▼ 公園の利用頻度 毎日 15% 週1～2回 28% 月1～2回 24% 年数回 29% 初めて4% ▼ 情報源 町内回覧 3% 広報さっぽろ 5% 公園HP 4% 掲示板 41% 知人の紹介 21% JR星置駅 3% 星置会館 0% 地区センター 0% その他 23% ▼ イベントについての満足度 大変満足 36% 満足 52% 普通 10% 少し不満 2% 不満 0% ▼ 公園管理についての満足度 大変満足 30% 満足 57% 普通 12% 不満 1% 大変不満 0%
利用者からの意見・要望とその対応	利用者の皆さまからいただいたご意見やご要望は、業務日誌や連絡ボードに記録し、確実に共有しています。 すぐに対応できるものは迅速に処理し、判断や検討が必要な内容はスタッフミーティングで話し合い、最適な対応につなげています。

今年度もアンケートへのご協力をいただき、多くの心温まるご意見や評価を得ることができました。イベントの際には積極的にアンケート協力を呼びかけ、スムーズに集計まで行うことができました。

A	B	C	D
高い満足度を続けていただきました。			

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R7年度計画	R7年度決算	差(決算-計画)
収入	22,800	22,429	▲ 371
指定管理業務収入	18,950	19,100	151
指定管理費	18,300	18,444	144
利用料金	0	0	0
その他	650	656	7
自主事業収入	3,850	3,329	▲ 521
支出	22,086	22,016	▲ 70
指定管理業務支出	18,300	18,612	312
自主事業支出	3,786	3,404	▲ 382
収入-支出	714	413	▲ 301
利益還元	64	10	▲ 54
法人税等	0	0	0
純利益	650	403	▲ 247

賃金や物価の上昇により経営環境が一段と厳しさを増す中、当社ではコスト削減と効率的な運営に積極的に取り組んでおります。資材やエネルギー価格の高騰に対しては、無駄な支出の徹底的な見直しと最適な資源配分を進めることで、持続可能な事業運営の実現を目指しています。
また、自主事業である「ほしみ花市」は、多くのお客様よりご好評をいただいております。地域に根ざしたサービスとして定着しつつあります。今後も一層の充実を図り、地域の皆さまに愛される事業として発展させてまいります。

A	B	C	D
賃金、物価の上昇するなか、利益を出していることを評価します。			

▽ 説明

▼ 収入のその他は前期繰越金と受取利息になります。
▼ 利益還元はボランティア団体の「さくら守り隊」に寄付をしました。
▼ 利益は来年度に繰越金として計上します。

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。			
▽ 安定経営能力の維持 ▼ 当社の財務状況等は、安定した管理業務及び自主事業により経営能力は選定時より向上している。		適	不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方にしない事を徹底した。		適	不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
星観緑地におきましては、安全性と快適性を兼ね備えた環境の創出を基本理念とし、日々の維持管理業務に誠心誠意取り組んでまいりました。業務遂行にあたっては、経費削減および作業効率の向上を念頭に置きつつも、品質の低下を招くことのないよう細部に至るまで配慮し、緻密かつ丁寧な作業を徹底しております。その成果は、緑地をご利用いただく皆さまから寄せられる温かいご評価や励ましのお言葉として結実し、スタッフ一同の大きな励みとなっております。 また、私どもは緑地の維持管理にとどまらず、地域社会との結びつきを重視し、ふれあいコンサートや夏祭りなど、多くの方々に親しまれるイベントの開催にも力を注いでまいりました。これらの催しは、来園者の皆さまに楽しいひとときを提供するとともに、地域住民や関係団体の皆さまとの協働によって支えられ、地域コミュニティの活性化にも寄与するものであります。こうした取り組みが円滑に実施できましたのも、ひとえに星観緑地を愛し、日頃よりご支援くださる皆さまの深いご理解とご協力の賜物であり、ここに改めて感謝の意を表する次第です。 今後もスタッフ一同、皆さまから寄せられる信頼に応えるべく、感謝の念を忘れることなく、より良質な緑地環境の整備と、地域に開かれた公共空間としての価値向上に一層努めてまいります。	来年度におきましても、星観緑地では安全性と快適性を兼ね備えた緑地環境の維持・向上に引き続き尽力してまいります。日常の管理・整備業務においては、細部に至るまで注意を払いつつ、利用者の皆さまが安心して過ごせる空間を恒常的に提供することを最優先の目標として掲げ、確実かつ丁寧な作業の遂行に努めてまいります。 また、これまで蓄積してきた経験と実績を踏まえ、経費節減と高品質な業務水準の維持という二つの課題を両立させることにも注力いたします。限られた資源を最大限に活用し、効率的かつ持続可能な運営体制を構築することで、緑地の安定的な維持管理を実現し、長期的な視点に立った環境整備を推進してまいります。 さらに、利用者満足度の向上は、次年度における重要な重点項目の一つであります。日々寄せられるご意見やご要望を真摯に受け止め、サービスの質の向上や利便性の強化につなげていく所存です。利用者の皆さまとの対話を重視し、その声を適切に反映させることで、より魅力的で利用しやすい緑地づくりを進めてまいります。 加えて、地域との連携強化および地域社会への貢献も、今後の重要な取組として位置づけております。星観緑地を支えてくださる地域の皆さまへの感謝の気持ちを大切にし、イベントや交流の機会を通じて、地域との結びつきを一層深めてまいります。地域住民や関係団体との協働を推進し、緑地が地域コミュニティの中心として機能し続けるよう努めてまいります。 これらの重点取組事項に基づき、スタッフ一同が丸となって業務にあたり、星観緑地が今後も多くの方々にとって心地よく、親しみの持てる場所であり続けるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
自主事業やボランティアなどの様々な取り組みを評価します。今後も継続していただきたい。	上記に記載した所管局評価を参照してください。